

## 算数オンライン塾 1月26日の問題 解説

---

(解説)

(1)  $42 - 28 = 14$  kmなので、 $28 : 14 = 2 : 1$

B君がPからMまでかかる時間を【2】とするとMからQまでは速さを $\frac{1}{3}$ にしたので【2】  
 $\div 2 \times 3 =$  【3】の時間がかかります。B君は休まなければA君と同時にQに着くので、A  
君は【5】の時間かかったこととなります。するとA君はMまで【5】 $\times \frac{2}{3} =$  【 $\frac{10}{3}$ 】かか  
るので、AとBの最初の速さの比は $2 : \frac{10}{3} = 3 : 5$ となります。

したがってBが28km動く間にAは $28 \times \frac{3}{5}$  km動くので、BがMについたときの二人  
の距離の差は $28 \times \frac{2}{5} = 11.2$  km

(答え) 11.2 km

(2)

ここで二人の分速を(3)、(5)とするとMを出発してからのBの速さは( $\frac{5}{3}$ )ですから

同じ距離を移動するのにかかる時間の比は $\frac{5}{3} : 3 = 5 : 9$

その差の4が20分になるので、追いついたところからAは25分、Bは45分かかった  
こととなります。一方BはMから81分のところで追いつかれたので

Bは14 kmを $81 + 45 = 126$ 分で移動します。これが【3】にあたるので

【5】 $= 126 \div 3 \times 5 = 210$ 分 $= 3$ 時間30分

(答え) 3時間30分